

リモコン配線工事と設置場所のお願い

リモコン配線工事で、特に注意が必要な内容について説明します。なお、詳細は、製品付属の工事説明書に従ってください。

1. リモコンコードの種類：シールド付配線を使用

リモコンコードは、必ずシールド付配線を使用ください。また、配線は、途中で継ぎ足ししないでください。シールド付配線は、日立純正別売部品をおすすめします。

【日立純正別売品一覧】

部品名	仕様	型式	必要数	備考
リモコンコード	2芯 10m	BERCT-10M2	台所リモコン、ふろリモコン、	シールド付ケーブルです。 両端に接続用端子が 取り付けられています。
	2芯 15m	BERCT-15M2	サブリモコンそれぞれに	
	2芯 25m	BERCT-25M2	いずれかを各1本	

・現地調達される場合は、長岡特殊電線製シールド付2芯ケーブル
(MVVS, 0.3mm²×2芯, 12/0.18mm)と同等品をご使用ください。

・リモコンコードのシールド線は電気箱内のアース端子に配線してください。

【なお、インターホン通話時に雑音やラジオの音声がスピーカーより聞こえる場合は、シールド線をアースより外してください。】

・リモコン配線が渡り配線の場合は、シールド線同士を接続してください。

【純正別売リモコンコードをご使用にならない場合】

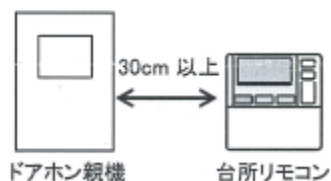
シールド付ケーブルでないとき、ノイズや電波がリモコンコードを通して入り下記の現象が発生することがあります。

特に放送局や電波塔に近く電波が強い地域でこの現象が発生することがあります。

- ・台所リモコンとふろリモコンのインターホン通話時に雑音やラジオの音声がスピーカーより聞こえることがあります。
- ・リモコンが誤作動することがあります。

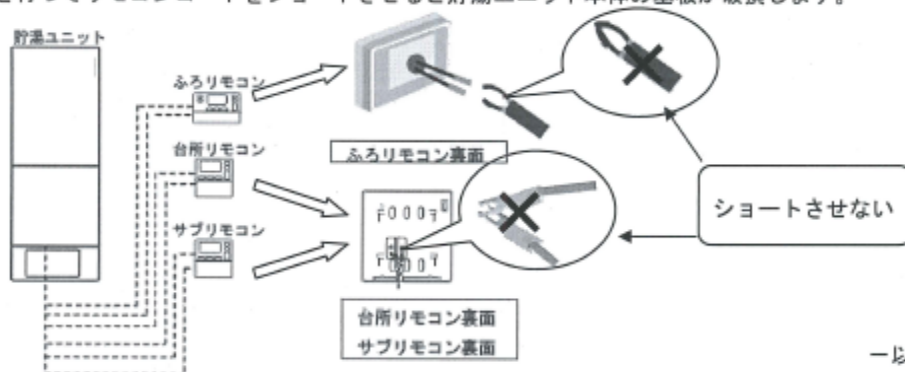
2. リモコンの設置場所

台所リモコン、ふろリモコンにはインターホン機能があります。リモコンは他の電子機器と十分離して設置してください。インターホン使用時に雑音があります。特にドアホン親機からは、上下左右30cm以上離して設置ください。ドアホンに離隔距離の規定がある場合があります。必ずドアホンの工事説明書をご確認のうえ、いずれか広いほうに従ってください。



3. リモコンコードのショート厳禁

リモコン配線工事は、必ず貯湯ユニット本体の通電を切ってから行ってください。通電したまま工事を行ってリモコンコードをショートさせると貯湯ユニット本体の基板が破損します。



—以上—